

バージニア州にお住いの在留邦人の皆様及びその他関係者の皆様へ

2020年2月11日

在アメリカ合衆国日本国大使館

バージニア州の普通自動車運転免許取得手続きに際する日本の運転免許の翻訳文書提出について

1. 2月6日、当館メールマガジン等にて、日本国政府とバージニア州政府の間の合意により、同日から、バージニア州にお住まいの日本の普通自動車運転免許保有者については、同州の普通自動車運転免許（非商用運転免許）取得にあたり技能試験および学科試験の免除を受けることが可能となった旨をご案内しました。
2. その後、かかる免許取得手続きにおいてバージニア州車両管理局（DMV）への提出が求められる日本の運転免許証の翻訳文書について、今後の扱いは以下のとおりとする旨、DMVから確認を得ました。
 - (1) 日・バージニア政府間の合意に基づき、技能試験および学科試験の免除を希望する場合
⇒ 日本の運転免許の翻訳文書は提出不要
 - (2) 日・バージニア政府間の合意に基づかない従来の運転免許取得手続き（技能試験、学科試験を受ける手続き）を希望する場合
⇒ 日本の運転免許の翻訳文書として、次のいずれかを提出（注）
 - ①当館が発行する「運転免許証抜粋証明」
 - ②翻訳業者作成翻訳文書（翻訳が正しい旨が公証された宣誓供述書が必要）
 - ③日本で発給された国際運転免許証（IDP）（注）バージニア州運転免許取得にあたり翻訳文書の提出を求められなかった事例が過去にあったことを当館として側聞していますが、上記がDMVからの正式な案内になります。
3. 上記2.を反映した『米国における自動車運転の手引き』を当館ホームページに掲載しましたので、これからバージニア州の運転免許を取得予定の方、その他関係者の方におかれては、改めてご一読いただければ幸いです。

◎『米国における自動車運転の手引き』（2020年2月10日改訂）

https://www.us.emb-japan.go.jp/j/certificate/20200206_Drivers-handbook_for_DC_MD_VA.pdf

4. なお、①日・バージニア政府間の合意に基づき技能試験および学科試験の免除を受ける場合において、免許取得申請先のDMVカスタマーサービスセンターから日本の運転免許証の翻訳文書を提出するよう求められたり、②日・バージニア政府間の合意に基づかない従来の運転免許取得手続きを行う場合において、上記2.(2)の文書が翻訳文書として認められないといったことが仮にあれば、上記2.に関しDMV（本部）が当館に対し確認した文書（Eメール）の抜粋文を同センター窓口へご提示ください（次頁ご参照）。

以上

**Abstract of email dated February 10, 2020
from the Driver Licensing Division of the Virginia DMV
to the Consular Section of the Embassy of Japan**

If the person is applying through the license verification (reciprocity) process, we do not need a translation of the license. As long as the applicant provides their foreign license and a completed Exchanging a Driver's License from a Foreign Country (DL 7) form, then we can accept the verification response from the foreign country or embassy as proof that the person holds a license.

If the person opts to test rather than take advantage of the reciprocity process and the foreign license does not have the English translations, then we will need a translation accompanied with the license. An Embassy-issued translation, IDP: International Driver's Permit, or Notarized translation by private company would all be acceptable.

<https://ps1.dmv.virginia.gov/intranet/forms/pdf/dl7.pdf>
<https://ps1.dmv.virginia.gov/intranet/forms/pdf/dl1p.pdf>
<https://ps1.dmv.virginia.gov/intranet/forms/pdf/dmv141.pdf>

The applicant also needs to provide, one proof of identity, one proof of legal presence, two proofs of Virginia residency (two from the primary list, or one from the primary list and one from the secondary list), and one proof of social security number (if they have been issued one).

Attached are the two forms and a list of all of the acceptable documents. If the applicant's name appears differently on their proof documents, they will be asked to present additional documentation to connect the names such as a marriage certificate, divorce decree or court order.

Virginia DMV
